

海況速報

平成8年度 第4号(通算 No.52)
平成8年11月1日
北海道立水産試験場

内容についての問い合わせは

中央水試海洋部 0135-23-4020

9月下旬～10月上旬の海況

【日本海海域】

津軽海峡西方から本道西岸沖を北上する対馬暖流の流量は、前回(8月)以降、少ないまま推移したようです。そして、南方からの暖水の補給が減っていると考えられる本道西岸の対馬暖流域は、少なくとも二つの大きな時計回りの渦に分裂しているようです。北側の暖水渦(中心:200m層水温4℃以上)は礼文島北西側に接するように位置し、南側の暖水渦(中心:200m層水温5℃以上)は積丹半島北西沖にあります。これらの渦の本道側では冷水が北側から入り込み、冷水域となっています。

暖水渦のあるところを除いて水温について見ると、表面水温は累年平均(*1)に比べ0～+1℃の範囲のところが多くなっています。しかし、50m・100m層では水温が低く、特に50m層では、二つの渦の本道側で累年平均に比べ-4～-5.5℃、そして、対馬暖流の北上が大幅に断たれているように見える北緯41度30分の檜山沿岸では-7.3℃となっています。

余市における沿岸水温(旬平均)は、8月下旬から10月中旬まで、平年値に比べ-1.0～-0.1℃の範囲にあり、平年よりやや低い状態から平年並みの状態の中で推移しています。

【道東太平洋海域】

北緯41度以北、東経144度以東では前回(8月)同様、100m層水温が5℃以下の親潮に広く覆われています。北緯41度30分より南側の海域では、100m層水温5℃以上の範囲、そして水温5℃以下の親潮の主流部の位置が全体的に西側に約30分移動しました。このため、襟裳岬南方では、2月以来久しぶりに親潮の主流部が三陸沿岸方面に直進する流路になりました。

降温期に入って道東沖の表面水温は前回(8月)よりも下がったところが多いのですが、道東沿岸を流れる道東沿岸流の流域(たとえば50m層で見ると水温10℃以上)では逆に昇温しました。この道東沿岸流は、襟裳岬から陸岸を離れ、親潮主流部の西側に沿って南下しています。

水温は、表面と200m層では累年平均並ですが、親潮主流部では50m・100m層で水温が低く、特に50m層では累年平均に比べ-2～-5℃になっています。

【道南太平洋海域】

100m層水温は最低でも9℃以上あり、全域が津軽暖流水に覆われています。また、100m層水温で11～15℃の等温線が日高沿岸方向へ半円形を描くような分布をしているところか

ら、津軽暖流は渦モード(*2)の状態になっていることが分かります。

水温について見ると、累年平均に比べ、浦河南西方向の観測線では津軽暖流の渦の中で各層とも+1~+5°Cの範囲、東経141度20分線では各層0~+2°Cの範囲が多くなっています。また、渦の南西側に当たる尻屋崎沿岸では、各層とも累年平均に比べ0~-2°C、そして、白老沿岸の200m層では+4.8°Cとなっています。

【オホーツク海海域】

宗谷海峡東部から知床岬沖までの沿岸に沿って宗谷暖流が明瞭に見られます。しかし、宗谷暖流の沖側の冷水帯ははっきりしていません。

水温について見ると、表面では累年平均に比べ0~+2°Cの範囲に入るところが多くなっていますが、50m・100m層では水温が低く、特に50m層では累年平均に比べ-2~-4°Cのところが多くなっています。50m層に関しては、宗谷暖流より沖合海域では春からの水温の低い状態が続いていたことの延長と考えられますが、宗谷暖流域内は、宗谷暖流の上流に当たる日本海の対馬暖流の水温が低いことの影響が出ているものと考えています。

網走湾から知床半島の付け根の沿岸域では宗谷暖流の幅が特に狭くなっていて、宗谷暖流のすぐ沖側の50m層水温は累年平均に比べ-7.6~-10.2°Cとなっています。

	資 料	〔観測期間〕
青森水試 (東奥丸)	平成8年9月30日	~同10月1日 (東北日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	平成8年10月2日	~同10月3日 (道北日本海海域)
稚内・網走水試 (北洋丸)	平成8年9月30日	~同10月2日 (オホーツク海海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成8年10月1日	~同10月4日 (道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	平成8年9月30日	~同10月1日 (道南太平洋海域)
中央水試 (おやしお丸)	平成8年9月30日	~同10月4日 (道西日本海海域)

*1: 平成元(1989)年~平成7(1995)年までの平均値を使用しました。

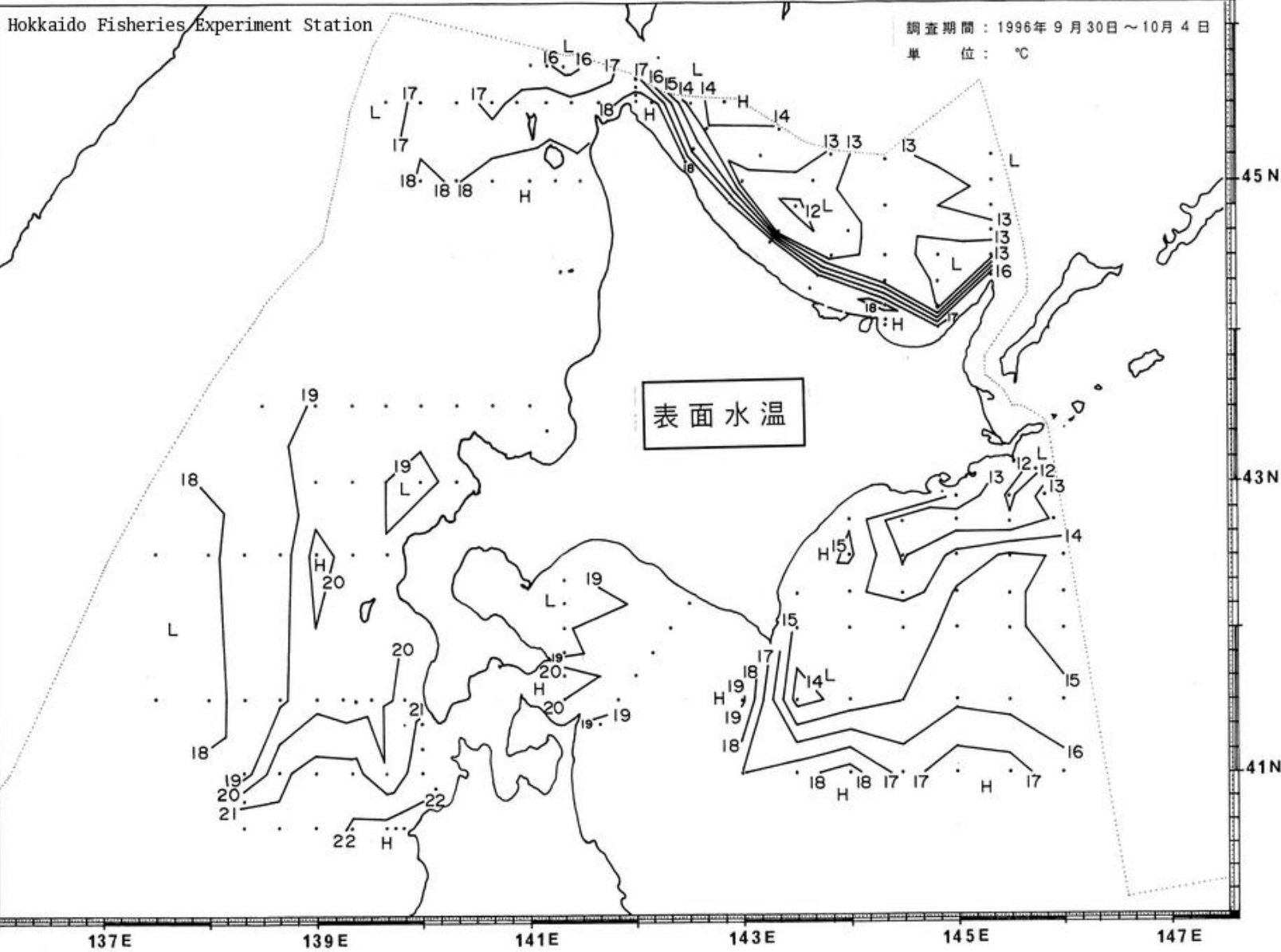
*2: 津軽暖流が北海道沿岸近くまで大きく蛇行してから三陸方向へ流れる状態。

(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1996年9月30日～10月4日
単位：℃

表面水温

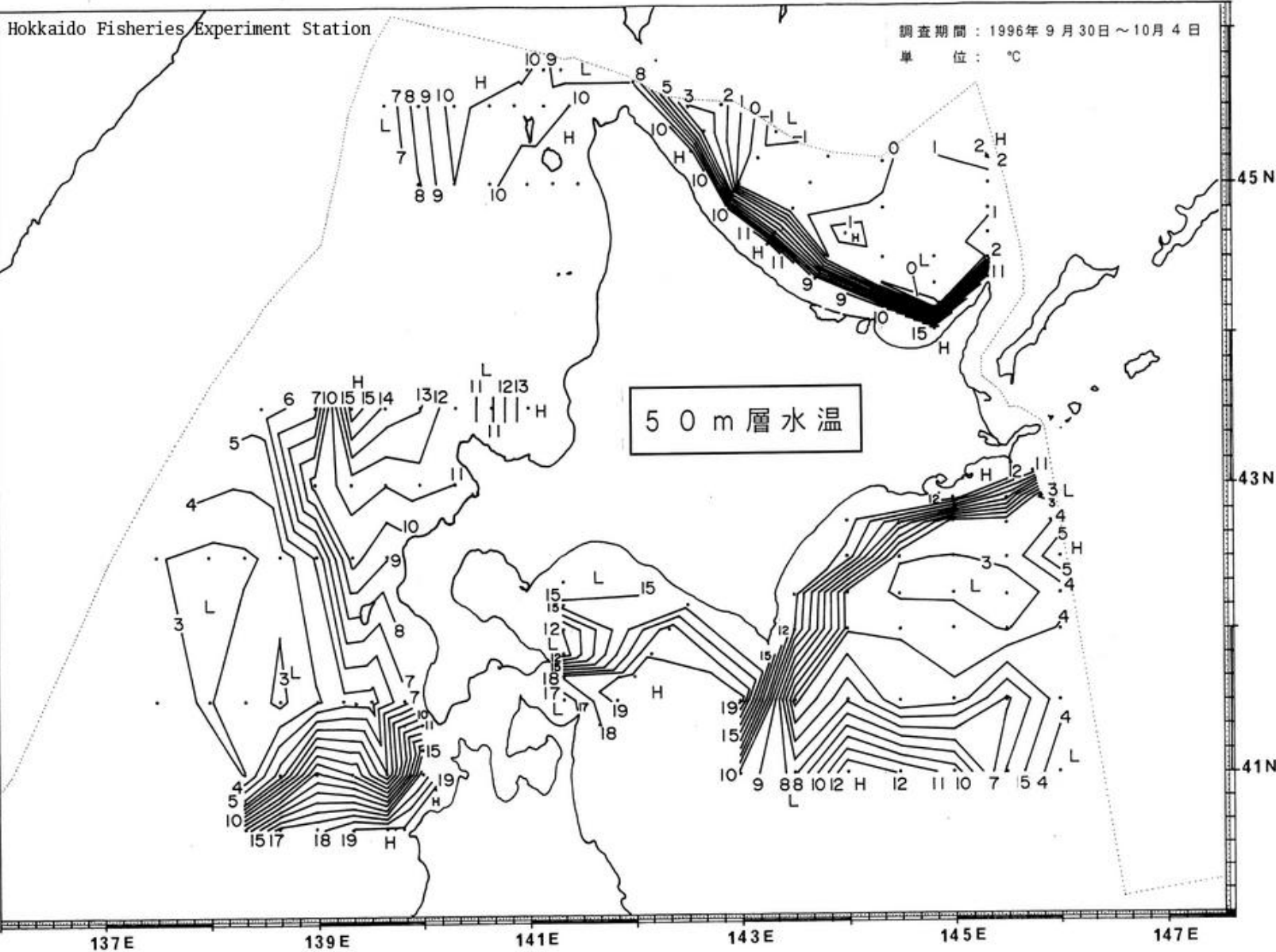


Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1996年9月30日～10月4日

単位：℃

50 m 層水温



137E

139E

141E

143E

145E

147E

45 N

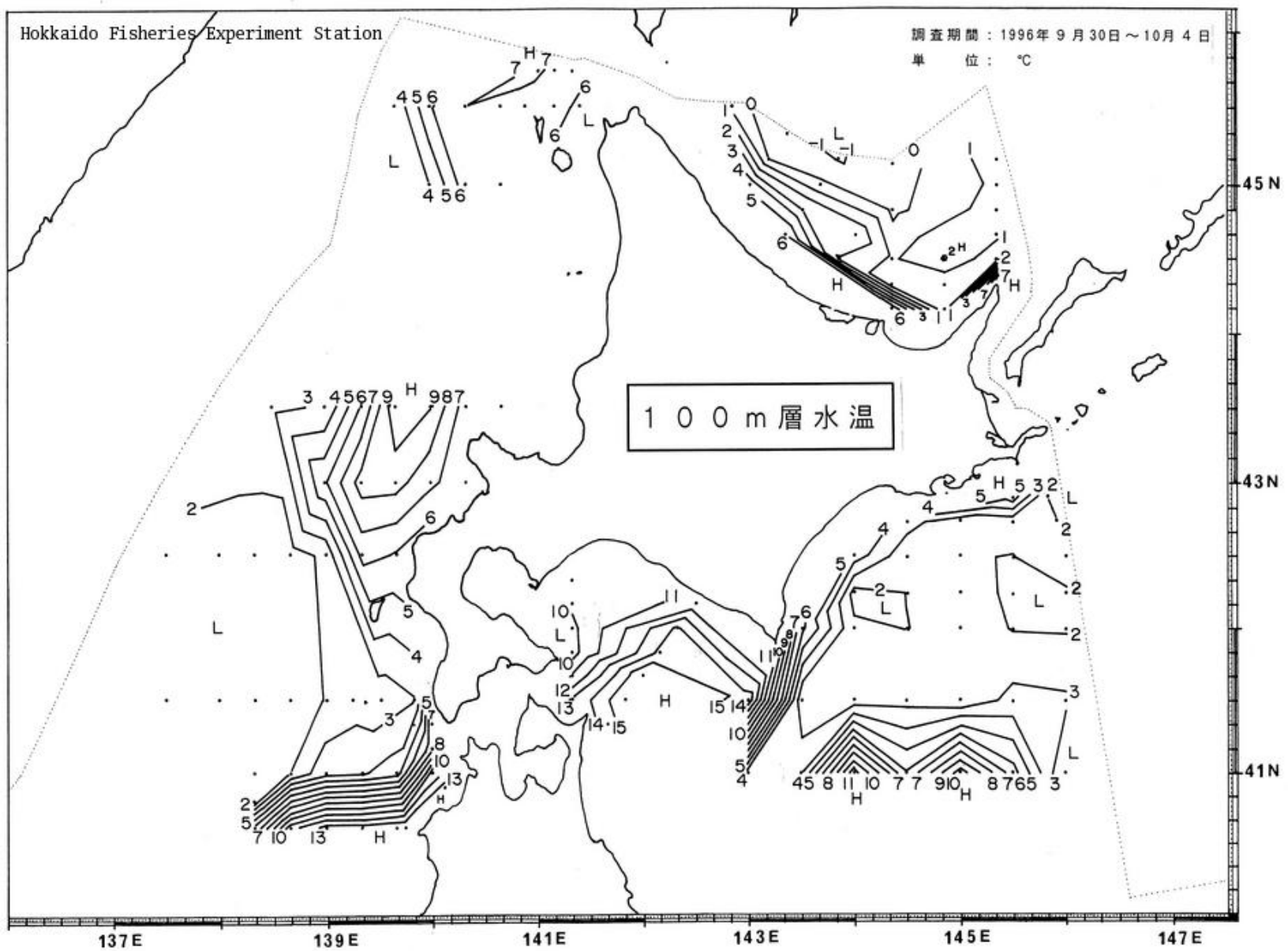
43 N

41 N

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1996年9月30日～10月4日
単位：℃

100m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1996年9月30日～10月4日
単位：℃

200 m 層水温

